

特定非営利活動法人リンク5周年イベント

『専門性を問う』

～地域共生社会・包括的支援体制が求められる今だからあえて考えるべきこと～

(基調講演・シンポジウム)

【開催日時】 令和元年6月29日(土) 13:00～16:30 (受付 12:30～)

【開催場所】 千葉市社会福祉研修センター(千葉市ハーモニープラザ2階)

地域共生社会・共生型サービス・包括ケア・総合相談の考えが推進され、保健医療福祉連携・司法福祉連携も進んでいる。一方で、その支援を担う保健医療福祉スタッフの人材難は続き、そのスタッフは今までとは比較にならないほど幅広い範囲の知識・技術・コーディネート力等が求められる。その中で、私たちは多種多様な課題を持つ目の前の相談者(利用者)に対し、十分な支援ができていえるのだろうか、一つの分野・領域・病気や障害・制度における専門職として、専門性を持ち、胸を張って支援できているのだろうか…。そのことを、第一線で支援されている専門職やこれからを担う学生の皆様と一緒に、今一度考えてみたいと思います。皆様のご参加をお待ちしております!

◆基調講演

「専門職に求められるもの～支援の本質と問われる専門性～」

社会福祉法人ワーナーホーム

(千葉県精神障害者自立支援事業協会 会長)

理事長 寺田 一郎 氏

◆シンポジウム「専門性を問う」

～地域共生社会・包括的支援体制が求められる今だからあえて考えるべきこと～

【講師プロフィール】

社会福祉法人ワーナーホーム理事長。1972年早稲田大学第一法学部卒業。精神障害者通所訓練施設東葛工芸センター代表を経て、1986年ワーナーホーム「ホレブ寮」を設立、理事長に就任。精神障害者社会復帰施設の運営をする傍ら、厚生省精神障害者ケアガイドライン検討委員、厚生省障害者ケアマネジメント体制整備検討委員会精神障害者部会委員、厚生省精神障害者の地域生活支援のあり方に関する検討委員などを歴任。1993年から千葉県精神障害者自立支援事業協会会長。千葉県福祉施策推進協議会委員、千葉県障害者自立支援協議会相談支援専門部会長など。2001年保健文化賞受賞。



- | | | | |
|-----------|--|----------|---------|
| ○コーディネーター | 順天堂大学健康スポーツ科学部 | 先任准教授 | 松山 毅 氏 |
| ○コメンテーター | 社会福祉法人ワーナーホーム | 理事長 | 寺田 一郎 氏 |
| ○シンポジウム | | | |
| ◇介護分野 | 社会福祉法人慶美会
(千葉県介護福祉士会 監事) | 介護教育指導室長 | 村越 洋子 氏 |
| ◇司法分野 | あまね法律事務所
(千葉県弁護士会) | 弁護士 | 遠藤 直也 氏 |
| ◇保健医療分野 | 千葉リハビリテーションセンター
(千葉県理学療法士会 会長) | 地域連携部長 | 田中 康之 氏 |
| ◇総合相談分野 | 千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会
(千葉県社会福祉士会 会長) | 会長 | 渋沢 茂 氏 |

※イベント終了後、千葉駅周辺で懇親会を行いますのでぜひご参加下さい。(参加費 4,000円程度)

【定員】 100名程度 【参加費】 一般・賛助会員…500円(資料代)、正会員…無料

【主催】 特定非営利活動法人リンク

【後援】 千葉県精神障害者自立支援事業協会、千葉県弁護士会、千葉県社会福祉士会、千葉県介護福祉士会、千葉県理学療法士会、千葉市社会福祉協議会、千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会(依頼)

【対象者】各分野の専門職・支援機関及び行政機関、学生、本テーマに興味をお持ちの方等

【申込方法】6月21日までに申込書に必要事項をご記入の上、FAX又はEメール
(info@npo-link.jp)にてお申し込みください。

【問合せ先】特定非営利活動法人リンク事務局 高橋

電話：0475-77-7531 FAX：0475-77-7538

※**名刺**や所属機関等の**パンフレット**をご持参頂き、参加者同士の交流にご活用ください。



特定非営利活動法人リンク事務局 宛 (FAX：0475-77-7538) (送付状不要)

《基調講演・シンポジウム「専門性を問う」》申込書

【会場案内】

千葉市社会福祉研修センター

[千葉市中央区千葉寺町1208-2 千葉市ハーモニープラザB棟2階]

※駐車場は特に確保しておりません。駐車スペースも多くありませんので、公共交通機関にてご来場頂きますようよろしくお願い致します。お車でお越しの際は会場周辺の有料駐車場をご利用ください。



所属機関名		
連絡先	〒	
	TEL	
	FAX	
	e-mail	
役職・職種	氏名	懇親会（希望者は○）

1. 「専門性」について、自身のお考えやお気持ちをお書きください。

当日参加者への資料配布希望者は、100部程度資料をご持参ください。資料配布希望〔有・無〕